

高浜市の

防災情報

に関するご案内

高浜市防災メールの登録・再登録はお済みですか？

「高浜市防災メール」に登録すると、お持ちのスマホや携帯電話に防災情報や気象情報などのメールが届きます。すでに登録した方でも、スマホ等の機種変更などでメールアドレスを変更された方は、再度登録が必要です。登録手続きを進めると、現在の登録状況も確認できますので、まずはお手続きを！



▶右記の二次元コードを読み取るか、bousai.takahama-city@raidan.ktaiwork.jp を直接入力して空メールを送信すると、登録用URLが記載されたメールが届きます。

登録
無料



「顔の見える関係」を築くことが大切です

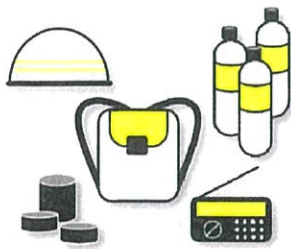
阪神・淡路大震災では、約 77%の方が近隣住民等により救出されています。防災訓練など地域の行事に参加する中で、隣近所や地域で「顔の見える関係」を築いておくことが大切です。災害の規模が大きくなるほど、行政機関（公助）の対応力には限界があるのが実情です。皆さま一人ひとりの災害に対する「自助」「共助」の取り組みが重要となります。



▲要配慮者の支援など

自助

「自らの身の安全は自ら守る」といった考え方にに基づき、一人ひとりが自分の命や生活を守るための活動を言います。



▲備蓄品の準備など

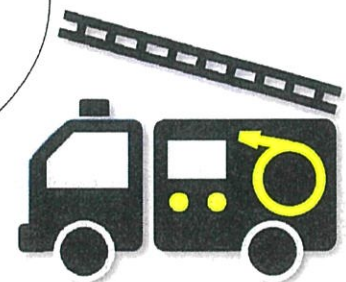
共助

町内会組織など地域の連携による防災活動を言います。一人ひとりが隣人等と協力して地域を守る活動を言います。

(連携・協働)

公助

市役所・消防・警察などの行政機関、ライフラインを支える各社による応急・復旧対策活動を言います。



▲防災活動など

裏面もご覧ください →

ホームページで、市の防災情報などが確認できます

▼高浜市HP



高浜市公式ホームページで、下記の防災情報などが確認できます。**高浜市防災マップ（ハザードマップ）**も確認できますので、災害に備え日頃から活用をお願いします。

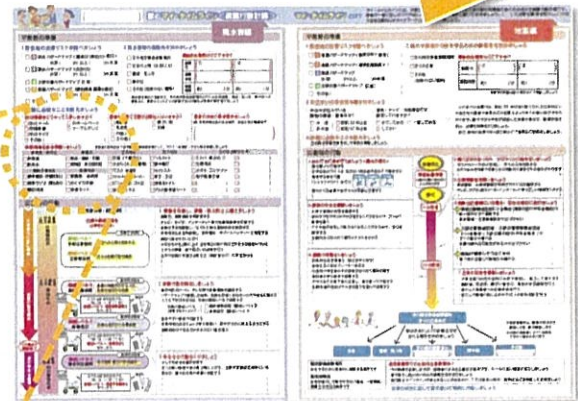
- 緊急情報の入手方法
- ハザードマップ
- 避難所・避難場所
- 防災訓練と防災学習
- 防災に関する計画と体制
- 補助関連事業
- 高浜市国土強靱化地域計画



マイ・タイムラインを作成しましょう

「マイ・タイムライン」とは？

災害に備えて前もって自分の取るべき行動を時間軸にまとめ作成する**避難行動計画**です。



水深 () m 以上

その他 ()

3 避難に必要なことを備えましょう

防災情報をどうやって入手しますか？

<input type="checkbox"/> 防災メール	<input type="checkbox"/> 市ホームページ
<input type="checkbox"/> 同報無線	<input type="checkbox"/> ケーブルテレビ
<input type="checkbox"/> 防災ラジオ	
<input type="checkbox"/> その他 ()	

非常用持出品を準備しましょう 非常食と飲料

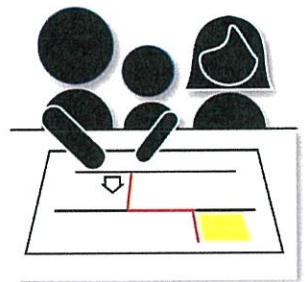
非常食・飲料水	貴重品
<input type="checkbox"/> 非常食	<input type="checkbox"/> 現金・通帳・印鑑
<input type="checkbox"/> 飲料水	<input type="checkbox"/> 保険証・身分証明書

情報収集用品

<input type="checkbox"/> 携帯電話 (充電器含む)	医療用品
<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ (電池含む)	<input type="checkbox"/> 常備薬・持病薬
<input type="checkbox"/> 雨具	<input type="checkbox"/> おくすり手帳
	<input type="checkbox"/> 救急セット

▲マイ・タイムラインの用紙は、配布された**高浜市防災マップ**の中に入っています。みんなで一緒に話し合って作成し、すぐ取り出せる場所に置いておきましょう。

◀マイ・タイムラインの用紙の中に、チェックシートがあります。災害時の行動と併せて確認し、災害に備えましょう。



▼高浜市防災マップがお手元にないなど、ご不明な点がある場合はお気軽にご連絡ください。

問合せ先

高浜市役所 都市政策部 防災防犯グループ

☎52-1111 (内線 228)

コロナの規制緩和に油断しないで!!



会長 宮田克弥

新緑がまぶしく映えるこのごろ、翼地区の皆様には益々のご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃は、翼まち協の活動にご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。昨年度も、コロナ禍での活動になりました。令和4年度の通常総会はコロナのため来賓の出席を制限し開催致しました。また、翼まち協の最大イベントの「翼夏まつり」は、小学校と相談しチャレンジマートを縮小しての開催となりました。マスクをした児童が元気に楽しくテントへの呼び込みをしている姿は、児童にとってもコロナ禍での貴重な体験で夏休みの良い思い出になったと思います。沢山の屋台が来店し、3年振りのイベントなので沢山の参加者で大賑わいでした。総合防災訓練については、これまで翼小学校で実施してきましたが、災害発生時には、より近くの避難所へ避難することを想定し、初めての試みとして高浜中学校と翼小学校の2カ所に分かれて行いました。「翼秋の園遊会」は、今年度も「ふれあいプラザ」で開催しました。恒例のイルミネーションは、PTAと飛翔の会の設営で、6年生から募集したイルミネーション標語に点灯されると参加者から歓声があがりました。また、恒例の「翼カラオケ大会」は、感染対策のため歌手の前に設置したボードやマイクを、毎回アルコールで消毒しながらのカラオケ大会も数年後には思い出話になるでしょう。令和5年度は新型コロナ感染症に対する規制が緩和されるようですが油断しないで頑張りましょう。町内会をお願いしている「赤色回転灯リレー」の効果により、翼地区の犯罪件数は減少しています。令和5年度も翼地区の安心・安全を守る活動にご協力をお願い致します

翼秋の園遊会 雨天のため、翼ふれあいプラザで開催 11月13日(日)



仮装大会



バルーンアート



灯籠作り体験



Active Kids Project フラワーアレンジメント展示



翼イルミネーション「仲間と広げよう! 翼の輪」



コロナ対策を徹底したうえでお茶を点てました

翼夏まつり 8月7日(日)



令和4度翼まちづくり協議会 協賛事業所 (50音順・敬称略)

愛知県中央信用組合高浜支店	いづかファミリー歯科	オウル薬局	岡崎信用金庫高浜東支店
かじかわ歯科	きぬうら整形外科・泌尿器科	キララ歯科	高浜中央調剤薬局
高浜翼眼科	(株)谷野宮組	たねむら耳鼻咽喉科	辻こどもクリニック
つばさクリニック	(株)ティ・エス・シー(Tぽーと)	(株)豊田自動織機トヨタL&Fカンパニー	西尾信用金庫高浜支店
ハートフルメディア(株)	ユヤマデンタルオフィス		

令和4年度 防犯部会の活動



「不審者対策の第一歩」

令和4年度の防犯部会は、子どもたちへの交通安全指導や不審者対応指導、大人による青パトや徒歩での防犯パトロール、多くの家庭に協力いただいた各種防犯のぼり旗の設置や赤色回転灯リレーなど、多様な活動をもって翼地区の安全・安心に取り組んできました。防犯部員及び関係団体の皆様のご協力・ご尽力に感謝申し上げます。さて、いよいよ5月から「マスクなし」の生活が戻ってきます。「距離を取って」「黙って」といった人が関わりをもつことを妨げていた日常が改善されます。不審者対策の第一歩として「言葉を交わし、触れ合い、顔見知りになれる翼地区」にしたいものです。

防犯部会長
稲生 修一

令和4年度 防災部会の活動



「防災訓練に参加しよう」

今年度もコロナ禍の中、防災部会の活動にご協力頂き、感謝申し上げます。特に、皆様の災害に対する危機感から防災訓練の必要性が理解され、コロナ感染予防対策を万全に行って、久しぶりに高浜市総合防災訓練に併せて翼地区の防災訓練が、皆様のご協力、ご参加により実現できました。誠にありがとうございました。防災訓練は、体験することが重要です。できるだけ、様々な体験ができる防災活動を企画したいと思います。今後とも「翼まち協」の防災活動にご参加ください。

防災部会長
平井 吉弘

翼小学校 通学路の安全確認 (4~5月)



学校から自宅までの下校に不慣れな1年生と一緒に通学路をあるきました。1年生は交通事故や不審者等の心配をせず、安全に下校することができました。子供だけで下校する時の学習にもなりました。

翼小学校 防犯読み聞かせ教室 (6~7月)



夏休み前のこの時期に、2年生、3年生の防犯・交通安全の意識を高めるため、読み聞かせボランティアのスマイルさんに、「妖怪交通安全」と「はじめてのおるすばん」の大型絵本を上演してもらいました。どちらも夏休み中に気を付けてもらいたい内容の話で、子どもたちの交通安全や防犯に対する意識を高めることが出来ました。

児童、園児の交通安全指導 (10月)



お巡りさんの交通安全講話や、横断歩道の渡り方訓練など交通安全について学びました。

翼小学校 青パト同乗体験 (7月)



2、3年生児童が青パトに同乗して地域を巡回し、防犯・交通安全の呼び掛けを行った。青パトに同乗することで、下校時の何が危険かを学んだ。

翼小学校 セルフディフェンス講座(11月)



愛知県警防犯専用チーム「のぞみ」の方を招き登下校時、不審者に遭遇したらどのように被害を防止するか、実演を交え学んだ。

翼小学校 防犯・安全標語 令和4年度入選作

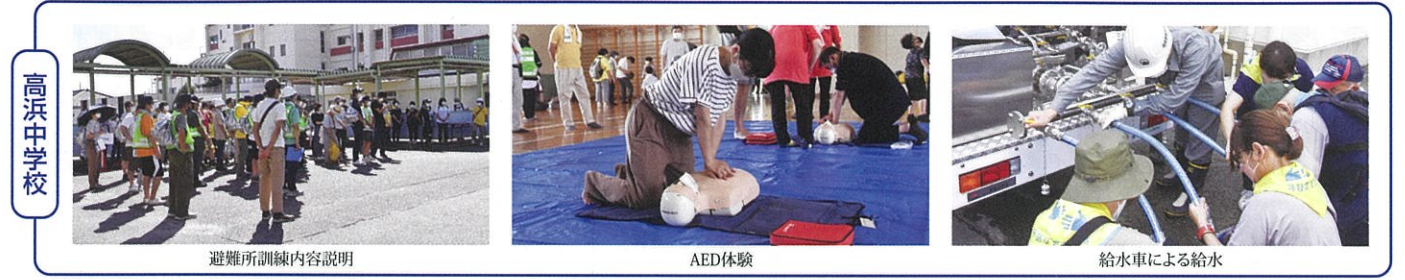
・おるすばん ピンポンなつても あげちやだめ
 ・これあげる そんな言葉に つられるな (布谷 駿太)
 ・ヘルメット 交通事故の 守り神 (川角 虎太郎)

徒歩による防犯パトロール隊 (通年)



湯山クラブ、翼豊神会の皆様、児童の下校時間に合わせ、徒歩でパトロールを行い、見守りをしました。

コロナ禍における防災訓練 (9月)



今年度は高浜中学校(湯山町)と翼小学校(神明町・豊田町)に分かれて避難所運営訓練を行いました。災害時に役立つ個別訓練を体験した。

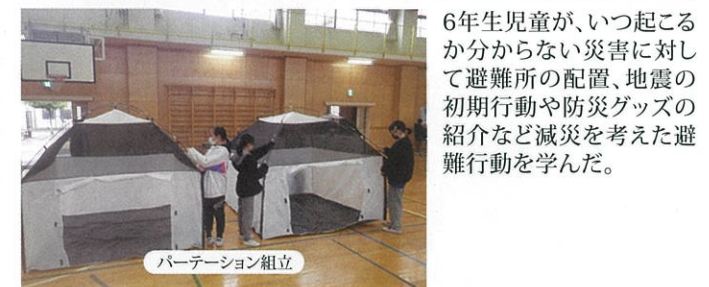


避難所開設運営訓練 (通年)



湯山クラブ・翼豊神会の方が災害発生時を想定し、避難所の開設訓練を行いました。テントを張ったり、発電機を動かしたり、いざという時に役立つ訓練も行いました。

翼小学校 防災体験 (11月)



6年生児童が、いつ起こるか分からない災害に対して避難所の配置、地震の初期行動や防災グッズの紹介など減災を考えた避難行動を学んだ。

地域の安心・安全を守る「青パト隊大活躍」



湯山町町内会、神明町・豊田町町内会、飛翔の会3団体で学区内をくまなく巡回しています。緊急時には、必要に応じて翼もりあげ隊も巡回しています。今年度もコロナ禍で巡回時間を短縮して実施しました。



令和4年度 文化体育部会の活動



「万全なコロナ感染対策で行う」

文化体育部会長
横山 英樹

新型コロナウイルス感染症はゴールデンウィーク明けにインフルエンザと同じ5類に移行され、日常が戻ってきました。令和4年度は各地で様々な行事が再開され、翼夏まつりも3年ぶりに開催し、大勢の方に楽しいひと時を提供することができました。地域の皆様のご協力で厚くお礼を申し上げます。令和5年度は清潔なまちづくりを目指し美化活動を本格化させていきたいと考えております。今後とも皆様のご理解とご支援を賜りますよう、お願いします。



男のレシピ教室 (通年)

コロナの感染者が減り、規制が緩和されてきたので万全な感染対策を行い、楽しく料理を作り試食しました。

料理教室メニュー

- 6月 冷製パスタ
- 9月 中止
- 10月 カキとまいたけのソフット
- 11月 あじのムニエル
- 2月 飛騨牛のシチュー、碧南美人コンポート
- 3月



パワーアップ翼教室 (通年)

毎月2回、第2、4木曜日に実施しています。毎回約20名の方が参加され、音楽に合わせてストレッチや筋力アップ体操を行い、汗を流しています。

認知症予防コグニサイズ体操 (9月・10月・1月・2月)



非常用井戸水ポンプ設置場所

生活用水として利用してください。

設置場所

- 神谷 統美様宅 湯山町 1丁目
- 古橋 徹様宅 神明町 2丁目

11月と3月に『街路美化活動』を実施しました。道路のゴミ拾いを中心に街の美化に貢献しました。



翼カラオケ大会 (12月)



新型コロナウイルス感染予防対策を講じ開催。子どもの部・大人の部の2部構成とし採点方式で行いました。子どもから高齢者まで多くの方に参加して頂き、カラオケを通して楽しく交流出来ました。

翼まちづくり協議会14年目の組織構成団体

神明町・豊田町町内会
親宝会
湯山町町内会
湯山町内会長OB会
高浜中学校
翼小学校

翼小学校PTA
飛翔の会
Active Kids Project
よしいけ保育園
よしいけ保育園保護者の会

翼幼保園
翼幼保園保護者の会
民生委員
翼もりあげ隊
翼カラオケ愛好会
翼盆踊り愛好会

ケアハウス湯山安立
養護老人ホーム高浜安立
翼豊神会
葎池ディサービス
湯山クラブ
健康体操グループ

翼ふれあいプラザ利用案内

会議・イベント等に気軽にご利用下さい。●午前9時～午後10時(毎日)
お問い合わせ TEL・FAX(0566)55-1822

「心ふれあう安全・安心なまちづくり」を目指しています。

【 第4号 】 令和5年4月1日 発行



高取まちづくり協議会

むぎぶえ

高取まちづくり協議会 事務局

高浜市向山町一丁目 214 番地 4 (高取ふれあいプラザ2F)

TEL/FAX 0566-55-3894

Eメールアドレス tori-machikyo@katch.ne.jp

ホームページ URL https://www.torimatihomepage.com

今年の活動を振り返って

会長 杉浦 秀敏

日頃はまちづくり協議会の活動にご協力頂きありがとうございます。今年にはコロナ発生から3年目になります。世間での活動も徐々に戻りつつあります。高取まち協の活動も出来るだけ従来通りの活動を念頭に活動してまいりました。①防災・防犯事業は例年通り青パト巡回や防災講演会、炊き出し訓練を実施しました。②環境美化事業は稗田川周辺の草刈り、彼岸花の管理、街路樹の植栽、八反田公園の管理等を実施しました。③地域住民交流事業は従来の盆踊りからダンスを中心とした夏フェスをJAの夏祭りと同時に開催し、多くの方が参加していただき大いに盛り上がりました。④施設管理事業はプラザの管理も2年目になり軌道に乗り、大きな問題もなく実施することができました。⑤その他「あたまとカラダの体操」「スマホ教室」「南中の草刈り活動のお手伝い」等を実施しました。来年度も皆様の協力を得ながら地域の活性化に向けて行事を実施してまいりますので、ご協力の程、お願い申し上げます。

高取まち協
ホームページへは
こちらから
アクセスできます



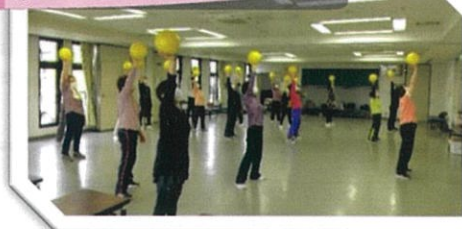
令和4年8月6日開催 「たかとり夏フェス」



高取まちづくり協議会主催

令和4年度 事業活動報告

あたまとカラダの体操



スマホ教室



高取小学校5年生
「防犯」について

南中学校3年生
「草刈り活動」
について



防災事業：倉庫点検・防災訓練・防災講演会



環境美化事業：草刈と間伐作業・彼岸花維持管理・「ひまわりの会」活動



施設管理事業：プラザ管理



避難訓練の様子
(年2回実施)



高取まちづくり協議会では、各活動にご参加くださる方を募集しています！！
防災活動(高浜市の防災訓練、防災講演会など)や防犯活動(青パトによる巡回や「こども110番」の旗設置など)、稗田川や八反田公園の草刈り作業や彼岸花のお手入れ、「ひまわりの会」の活動(プラザ前からおかへ歯科眼科クリニックまでの道路の両脇の花壇のお手入れ)など、様々な活動をしております。ご興味のある方は、高取まち協事務局まで、ご連絡ください。お待ちしております(*^^*)

見学・体験 **募集**

大人も子どもも親子でも OK !

地域の文化をまもっていこう

工房をのぞいてみませんか

愛知県無形文化財

吉浜 細工人形

体験会
見学会

オープン工房 **2023.4.15(土)・16(日)**

午前の部 10時～12時 ・ 午後の部 13時～15時



保存会のメンバーが丁寧に指導します

伝統をいかに守り伝えていくか、各地で重要な課題となっています。吉浜地区も例外ではありません。360年も続いてきた細工人形の次世代への継承について模索中です。今回のオープン工房もできるだけ多くの方に 見ていただき体験していただくことで、吉浜に伝わる人形の文化をより知っていただく機会になればとはじめて企画いたしました。



輪切りの竹の組み合わせ



輪切りの竹と貝殻



斜め切りの竹と小豆を使用



今回の
体験は

1. 柄デザイン
2. 柄付け体験
3. 打ち粉仕上げ体験

体験時間は
午前・午後とも
2時間です

体験は無料です
事前予約(先約順)
当日の見学は
予約不要自由です

会場	高浜市屋敷町 2-5-15 人形工房(こども人形工房)
企画	吉浜細工人形保存会
問合せ	0566-53-2603

体験会の駐車場は一番館隣り「まち協」と表示のあるところにとめてください

キトリ線

吉浜細工人形体験会参加申し込み

QRコードから申込むか申し込み書を記入してまち協専用ポストに投函

スマホ・パソコンの場合



左の QR コード
から表示される
項目を入力して
お申込み下さい

参加
申込書

代表氏名

年令

(同伴氏名)

年令

住所

携帯

参加希望日 4月 / 15日 ・ 16日

いずれかを○で
かこんでください

希望日時間 午前 10 時 ~ ・ 午後 1 時 ~

いずれかを○で
かこんでください

今年の「花まつり」は 5月6日(土)・7日(日)に開催します (寺院行事は8日まで)

「白象」は文化庁から「地域文化財総合活用推進事業」に指定され改修を終えました

園児・小学生の
保護者さまへ

- ◇ 白象のパレードに参加しませんか？
- ◇ 楽しい思い出づくりになりますよ！
- ◇ 大きな白象さんと記念写真も撮れますよ！

花まつり・白象のパレード参加者募集中！

日時 2023年5月6日(土) (雨天の場合は7日に順延)

集合時間 午前 9時30分

集合場所 JAあいち中央吉浜支店駐車場 受付

開会式 午前10時～

パレード 午前10時15分ごろ～ 午前11時ごろまで

募集人数 30名 (園児年長・小学生 男女)

応募方法

- ① 右の QRコードから参加申込する
- ② 下記申込書を記入して
吉浜まち協の専用ポストにいれる



応募締切 4月22日(土)

4月1日より
受付開始

参加した子には当日使える買物券を差し上げます



お問い合わせ 人形小路パレード担当 古橋まで 080-6905-6550

(注) 以下のことをご了解していただいた上でお申し込みください

- 中日写真協会の撮影会等コンテストの写真が撮られることがあります
- 報道機関の取材を受け新聞テレビ等にて公開される場合があります
- 締め切り日前でも募集人数に達した時は締め切ります

-----キリトリ線-----

白象のパレード2023参加申込書

申込日 2023年 月 日

スマホ・パソコンの場合



左の QRコード
から表示される
項目を入力して
お申込み下さい

参加
申込
書

保護者名

こども名 1

学校・園名

きょうだいの場合のみ

こども名 2

学校・園名

住所

携帯番号

4月1日より
受付開始

子どもたちには未来を！ 高齢者にはいきがいを！ 家庭には笑顔を！ 地域には絆を！

吉浜まちづくり協議会情報誌



よしまちネット

<https://yoshimachi.net/>

第54号

吉浜まちづくり協議会

0566-52-1101

発行日 令和5年4月1日

令和5年4月 第2次地域計画がスタートします 吉浜のことを一番よく知っている吉浜の住民が集まって作りました

—地域計画推進について—

地域の課題解決や魅力アップにむけて、「こんな町になったらいいな」といった想いを踏まえ、まちづくりの目標や活動方針を地域の人々が検討を重ねて作り上げた計画で、私たち地域の住民が主体となって行動していく指針となります。

今回の地域計画は2011年からの第1期に続いて第2期となります。作り上げた計画を2022年度に試行してまいりました。課題になったのは計画の進め方でした。そこで前に進めるための「地域計画推進委員会」を新たに設置して、みなさまからご意見をいただき、状況を見ながら、実行してまいりますので今後ともみなさまのご協力をお願い申し上げます。

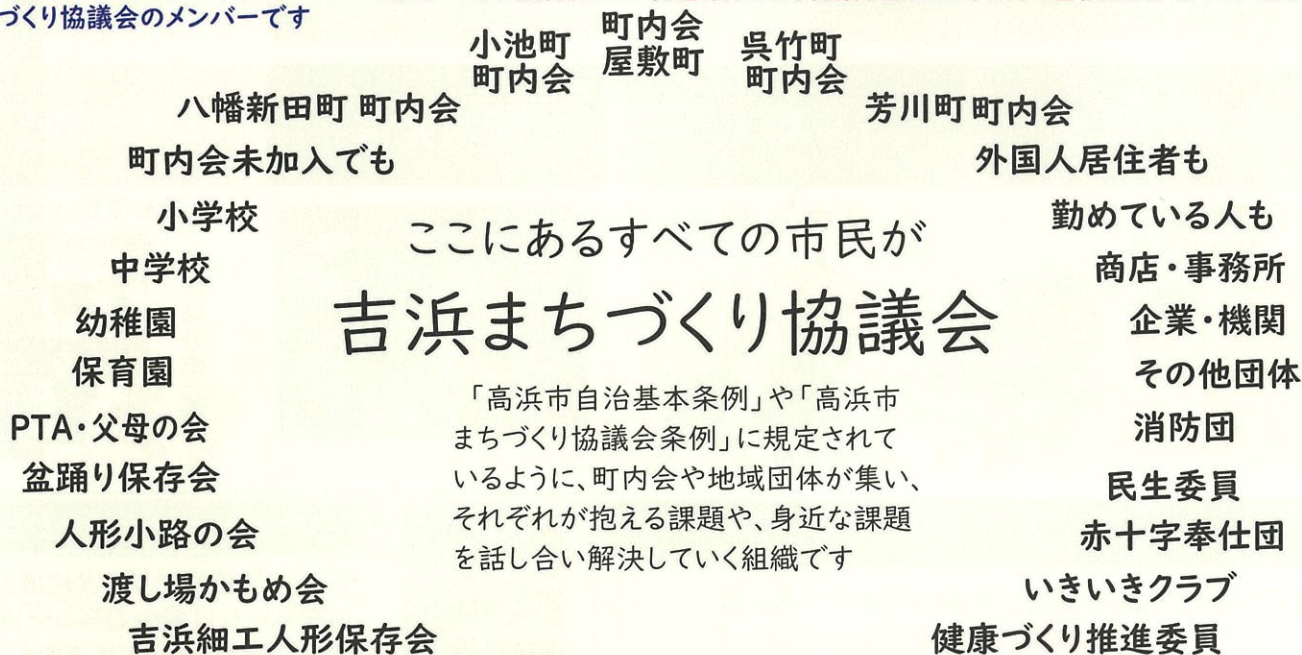


吉浜小学校区のキャッチフレーズ

「つながり 支えあい 楽しく語り合うまちづくり よしはま」

ここに掲げたみなさん全員が
まちづくり協議会のメンバーです

まちづくり協議会の場を活用し、議論を進め、計画を前進させていきます



グループは各団体の困りごとや地域の課題解決のため関係者をつなぐコーディネート役

- 子どもグループ
 - 高齢者いきがいグループ
 - 伝統文化グループ
 - 防犯グループ
 - 防災グループ
 - 環境グループ
 - 企画部
 - 教養部
 - 広報部
 - 事務局
- 各グループ間の連携を補助

2023
2032

① 子ども
に関すること

② 高齢者
に関すること

③ 伝統文化
に関すること

④ 防犯
に関すること

⑤ 防災
に関すること

⑥ 環境
に関すること

⑦ 広報
に関すること

⑧ イベント
に関すること

キャッチ
フレーズ

子どもが夢をもち
高齢者が笑顔で
暮らせる「よしはま」

子どもが夢をもち
高齢者が笑顔で
暮らせる「よしはま」

受け継ごう
伝統文化
育てよう
未来！

安心・安全
は地域の
支えあいから

家庭と地域
繋がる見える
みんなの備え
が命を救う

花いっぱい
笑顔いっぱい
夢いっぱいの町よしはま

伝えたい
知りたいの
宝箱

みんなで作る
こども夢のまち
よしはま

課
題

地域全体で
子どもを見守る
仕組みをつくろう

住み慣れた
地域で楽しく
暮らし続けられる
仕組みをつくろう

吉浜の伝統を
後継者に
継承していこう

各団体が行う
防犯活動を
連携していこう

防災マニュアル
からはじめて
災害に強い
町にしていく

キザえもんを環境
大使にしてSDGs
の考えを活動に
採り入れていく

ITを利用して
情報を発信する
までの仕組みを
作っていく

みんなの
エネルギーを
楽しく効率的に
結集していく

計画した主な事業

- 子どもをテーマにした話し合いの場をつくる
- 各団体が連携して登下校を見守る仕組みをつくろう
- 子どもの居場所を作っていこう
- 子どものやってみたいを応援
- 子育て支援

- 認知症予防の健康づくり
- ウォーキング等の体力づくりの場をつくろう
- 集い・つながる地域の交流
- お互いじゃんネット助け合い・深め合い

- 菊一本でまちづくり高浜市の花「菊」をみんなで育てよう
- 吉浜の菊人形と細工人形の文化を継承していこう
- 射放弓・おまんこ・ちゃらぼこ・巫女舞など地域の文化を守っていこう

- 防犯上の危険個所を調べよう
- 防犯リーダーの育成
- 子どもに対する犯罪に対応しよう
- 登下校時の見守りシステムを作ろう
- こども110番の家実情に合わせて更新していこう

- 防災マップ、防災マニュアルを作成して住民に配布
- 防災訓練、避難所開設訓練を継続して実施しよう
- 緊急時の情報がすべての家に届くシステムを作ろう
- 非常時の安否確認の仕組みを作ろう

- 吉浜の自然を守り未来に残していくとともに、公園、道路の美化活動を行う
- ゴミの問題は外国籍市民も含めて最優先課題である
- キザえもんをキャラクターにして環境問題をPRしていく

- まち協のホームページを有効に活用していく
- よしまちネットは紙媒体からネット媒体に変えていく
- 町の歴史を保管していく
- 担当者不足を早急に解決する

- 「よしはま夏まつり」をスタートさせよう
- 「よしはま秋フェス」をスタートさせよう
- 外国籍市民、子ども大人、高齢者まで交流できるイベントを考えていこう
- 既存のまつりイベントと開催時期を調整して、連携をめざそう

計画したすべての事業は
ホームページに掲載しています

子どもは未来



生涯学習



保存・継承



防犯の推進



防災の推進



SDGs



情報発信



地域内交流



吉浜まちづくり協議会の 4つの理念

子ども達には 「未来」を！

高齢者には 「いきがい」を！

家庭には 「えがお」を！

地域には 「きずな」を！

まちづくり協議会ってなに？

まちづくり協議会は、『高浜市自治基本条例』や『高浜市まちづくり協議会条例』に規定されているように、「住んでみたい」「住んでよかった」「いつまでも住み続けたい」と思える高浜市の確立を目指し、町内会をはじめとした地域団体等が集い、各団体等が抱える課題や身近な地域の課題を話し合い解決していく組織です。

※高浜市自治基本条例第17条第2項「まちづくり協議会は、その地域の市民に開かれた組織とし、身近な地域の課題を話し合い、解決できるよう、地域の市民の意思を反映してまちづくりを行います。」
※高浜市まちづくり協議会条例第2条1号「小学校区を単位とする地域の市民により構成され、その地域内に所在する町内会他の市民公益活動団体の参加を得ている団体」



地域計画の全ページは

吉浜小学校区の第2次地域計画の全ページは左のQRコードから閲覧・ダウンロードできます

ご意見・お問い合わせ

みなさまのご意見・ご提案・ご要望は右のQRコードから内容を入力してください



検討委員会は全体会、進行役会、各小委員会を開催して 自分たちの町「吉浜」の将来について真剣に考えてきました



第2回全体会 2019年9月17日



第3回全体会 2019年11月26日



第5回全体会 2020年12月15日



第7回全体会 2021年6月22日



文化委員会 2021年7月21日



高齢者委員会 2021年7月21日



第8回全体会中間発表 2021年10月19日



進行役連絡会 2021年12月16日



第9回全体会 2021年12月21日

全委員会を通して言えることは、「吉浜への想い」「こうあってほしい」「こうしたい」の気持ちがあらわれた内容でした。みんなでやらなければならない「地域の活動」……他人事と思わずに、自分でもできることからはじめてみる。今は活動できないという人は活動している人たちに「ありがとう」という気持ちを言葉で伝えてみる。ちょっとした接点が活動を広げるキーなのかもしれません

こんなボランティアやってみませんか？（詳しくはまち協までお尋ねください）

- ①通学路の見守りをする
- ②菊の世話をする
- ③青パトに同乗してパトロールする
- ④防災訓練に参加する
- ⑤町の花壇に花を植える
- ⑥一斉清掃の日に参加する
- ⑦地域の記者をする
- ⑧広報誌のデザインをする
- ⑨園児や外国人と畑で野菜を作る



編集後記 ……

2019年9月に始まった地域計画策定、その年の12月には中国武漢で新型コロナウイルスが見つかり延期を余儀なくされました。ここにきてようやく終息しそうな状況になってきたものの、第9波も…感染対策をしながらの地域計画の検討作業、検討会のみなさまおつかれさまでした。



吉浜まちづくり協議会

TEL / FAX 0566-52-1101

地域の情報はホームページをご覧ください

ホームページ <https://yoshimachi.net/>



“高浜まちづくり協議会”

高浜まち協ソフトボール大会

参加チーム・個人参加者 募集!!

ソフトボール大会に参加して、地域の輪をひろげましょう!

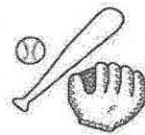
開催日時： 令和5年6月3日(土) 午前8時～ ※小雨決行、雨天中止

第1試合 プレーボール 午前8時20分

開催場所： 碧海グランド(高浜市碧海町二丁目6-1)

持ち物： 飲み物は、各自でご用意してください。

グローブ等、道具のある方はご持参ください。



- ルール等：
- ・チーム構成は、10人制(内1名は、女性・小学生・65歳以上で、基本高浜市青木町・春日町・沢渡町・稗田町の在住または在勤の方を含む)。
 - ・1試合5回戦、ただし50分を超えた場合は、次のイニングに入らない。
 - ・投球は、ピッチャーとキャッチャーの間でバッターの肩より上を通ること。
 - ・バント・盗塁はなし。
 - ・細かいルールと申し合わせ事項は、参加チーム決定後示します。

申込方法： 別紙申込用紙で、個人またはチームで高浜まち協 事務局へ申込みしてください。

申込期限： 5月14日(日)までに、電話・FAX・メールでも結構です。

その他： ・参加費は、不要です。

- ・マスクの着用については、厚生労働省の方針に従い、個人の判断にゆだねることとします。
- ・参加中のケガについては応急処置をします。
- ・参加者はリクレーション保険(通院・入院の日額補償)に加入します。
- ・5月27日(土)午前10時～高浜ふれあいプラザ2Fにて、組合せ抽選会を行います。
- ・参加チームと過去の実績等を考慮して、「ファイトグループ」と「お楽しみグループ」に分けてトーナメントを組むことを、考えています。
- ・新型コロナ感染状況により、急に中止する場合があります。

申込み・問合せ先： 高浜まちづくり協議会 事務局(高浜ふれあいプラザ：青木町4-2-16)

電話/FAX 87-9112 Eメール hamapla@katch.ne.jp

毎日午前9時～午後4時30分 土日・祝日も連絡可です。

高浜まち協ソフトボール大会
チーム用 参加申込書

令和5年6月3日(土)8:00～・碧海グランド

個人用参加申込書は、裏面

(注)・小学生は4年生以上の参加をお願いします。・高校生は大人に○を付けてください。

チーム名		代表者 連絡先 住所	電話 電話 住所(資料等送付先)	
	氏名		電話	性別
				年代別
1				男・女 小学生(高学年以上) 中学生・大人
2				男・女 小学生(高学年以上) 中学生・大人
3				男・女 小学生(高学年以上) 中学生・大人
4				男・女 小学生(高学年以上) 中学生・大人
5				男・女 小学生(高学年以上) 中学生・大人
7				男・女 小学生(高学年以上) 中学生・大人
8				男・女 小学生(高学年以上) 中学生・大人
9				男・女 小学生(高学年以上) 中学生・大人
10				男・女 小学生(高学年以上) 中学生・大人
11				男・女 小学生(高学年以上) 中学生・大人
12				男・女 小学生(高学年以上) 中学生・大人
13				男・女 小学生(高学年以上) 中学生・大人
14				男・女 小学生(高学年以上) 中学生・大人
15				男・女 小学生(高学年以上) 中学生・大人
16				男・女 小学生(高学年以上) 中学生・大人
17				男・女 小学生(高学年以上) 中学生・大人
18				男・女 小学生(高学年以上) 中学生・大人

高浜まち協ソフトボール大会
個人用 参加申込書

チーム用参加申込書
は、裏面

令和5年6月3日(土)8:00～・碧海グランド

(注)・小学生は4年生以上の参加をお願いします。・高校生は大人に○を付けてください。

連絡先 お名前		資 料 等 送		
電 話		付先 住所		
	氏 名	電 話	性別	年代別
1			男・女	小学生(高学年以上) 中学生・大人
2			男・女	小学生(高学年以上) 中学生・大人
3			男・女	小学生(高学年以上) 中学生・大人
4			男・女	小学生(高学年以上) 中学生・大人
5			男・女	小学生(高学年以上) 中学生・大人

※参加チームが決定後、その中の1チームにメンバーとして、
入っていただきます。

婦人たかはま

発行
高浜市婦人の会
会長/川角由美子
印刷/イシワ印刷

婦人の会に寄せて



婦人の会会長
川角由美子

会長職を務めることができたのも、就任時にお願ひした、つながりとお力添えのおかげと深謝いたします。

会員の皆様には、令和四年度の事業活動を無事終了され心からお礼申し上げます。また、この一年

コロナ禍も三年目となり新しく生まれた形の「外出時のマスク着用」「移動や人混みの回避」「検温や消毒」「ソーシャルディスタンスの確保」等々の中での活動となりましたが、皆様のお知恵とご努力

で、貸し出し衣裳展示会、鬼みち祭りのちやらぼこおどり、わくわくフェスティバル、クリスマスリース作りなどに十分な成果を上げる事が出来ました。ちやらぼこおどりでは、「三年ぶりね、練習もしていないの大丈夫かしら」と思ったけど、踊りだしたら踊れたわ。体が覚えていたのね。」などと皆さんが力を合わせ楽しく活動されている姿に心が躍りました。

是非とも、「ネガティブな感情は外に撒き散らすことなく、ポジティブに考える力を養おう。」の気持ちで会員各位が活動に取り組んで頂けば幸いです。先輩たちが長い期間をかけて築き上げてきた地域のつながりを、次の世代にも引き継いでいきたいと思ひます。

婦人の会の活動に寄せて



高浜市長
吉岡初浩

吹く風にも春の爽やかさが感じられる季節となりました。

婦人の会の皆様におかれましては、日ごろより市政に対しまして格別なるご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

令和4年度は引き続きコロナ禍ではありましたが、2年ぶりとなる「貸出衣裳展示会」の開催や会員のみなさまの豊かな心を育む講座などを実施され、集うことが減ってしまった会員のみなさまが地域に足を運ぶ機運を高めるなど、地域課題に合わせた事業展開を行ってくださり感謝申し上げます。

さて、高浜市では、これから10年間のまちづくりの目標や取組の方向性を示す「第7次高浜市総合

計画」が令和5年度よりスタートします。この計画の策定は、「10年後になりたい姿のために自分なら何ができるか」という視点で、まちの皆様と行政が一緒になり練り上げました。

新たな将来都市像（キャッチフレーズ）は、これまでのまちづくりのキーワードであった「大家族たかはま」を継承して、『人と想いがつなぐつながる 幸せなまち 大家族たかはま』です。これまで幸せ溢れるまちになるように取り組

化しています。更に、昨年からのエネルギー価格や食料品価格の高騰などにより家計への負担が厳しさを増しています。もう元には戻れない、先行き不安を感じる、ばかりではおられません。

関係作りにつなげていただきますようお願い申し上げます。結びとなりますが、婦人の会の益々のご発展と皆様方のご健康とご活躍を祈念申し上げます、あいさつとさせていただきます。



令和四年度クラブ講座	クラブ名	講師名	開講期間	日	時	場所
高浜支部	楽しく唱う会	都築美穂先生	10月～2月	第2・4水曜日	10:30～12:30	女性文化センター
	華道(池坊)	浅井香代先生	9月～2月	第2・4火曜日	13:30～15:30	女性文化センター
	フラダンス	森 万里子先生	6月～2月	第1・3水曜日	14:00～15:30	南部第二プラザ
	手作り同好会		5月～2月	第2・4金曜日	13:30～15:30	南部第二プラザ
高取支部	華道(池坊)	森 まちよ先生	5月～2月	第3土曜日	9:30～11:30	高取ふれあいプラザ
	陶芸	青山敬子先生	5月～2月	随時		かまば
	ウォーキング		5月～2月	毎週水・金曜日	20:00～JA高取支店駐車場前を出発1時間程	



本会



貸出衣裳部

一年間ありがとうございました。



結婚相談部



高取支部

彼岸花まつり(お茶席) 9月18日(日)



手作り小物販売 赤い羽募金しました

わくわくフェスティバルに参加 11月6日(日)



鬼みち祭り(チャラポコ踊り) 10月15日(土)



クリスマスリース作り 12月1日(木)



高浜支部



南部プラザ文化祭 12月4日(日)



令和四年度

9月11日(日)

貸出し衣裳展示会

主催 高浜市婦人の会

貸出衣裳部

【貸出日】
毎週火・水・土・日曜日
午後1時～5時
(受付は4時30分まで)

【場 所】
女性文化センター内
1階 衣裳室

【電 話】
☎52-5033

◎着物は、帯と長襦袢セットの料金です。
◎市外の方もご利用できます。



結婚相談部

♡出合いの♡

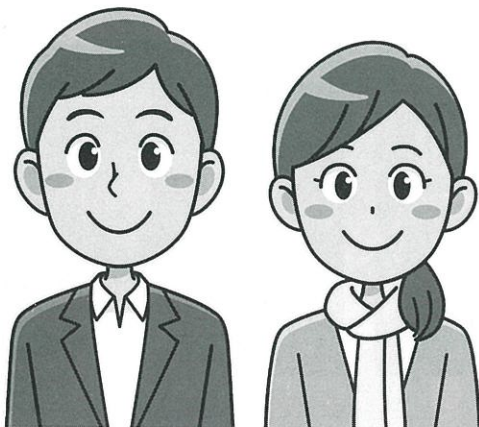
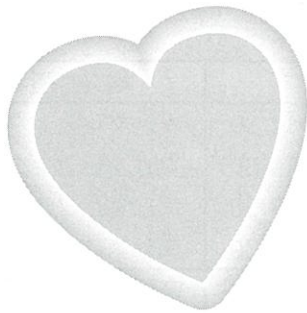
お手伝い♡

今年度は空調工事があり7月よりのスタートになりました。

いつ迄も続くコロナ生活に馴れ外に出る事を忘れていた気がします。

相談室に訪れる会員さんも入会される方も減少している現状ですがお見合いのお手伝いを一緒にさせていただきます。

人生が変わるかもしれません。一度しかない人生です。楽しく幸福な家庭を作りませんか。結婚を意識しはじめたら、ぜひ一度お尋ね下さい。私達相談員と一緒に幸せを、みつめてほしいです。お待ちしております。



♡相談日/毎週土曜日

毎月第一日曜日
午後一時～四時

♡場 所/女性文化センター内

☎五二一五〇三三

♡申込方法/申込書(相談部にあり)

履歴書()

住民票 一通

写真 二枚

印鑑

入会金 三〇〇〇円



高浜市自転車用ヘルメット購入費補助制度について

高浜市では、高浜市内在住の7歳以上18歳以下（小学生・中学生・高校生等）および65歳以上の方が着用する自転車用ヘルメットの購入費用の一部を補助する制度を実施しています。

補助の対象者や条件

補助の対象者は下記表のとおりです。

	ヘルメットの使用者	補助金の申請者
7歳以上～18歳以下の方	本人	保護者
65歳以上の方	本人	本人

条件：申請者が市税を滞納していないことが補助の条件となります。

※申請年度末に7歳以上18歳以下および65歳以上となる方であれば、申請時に6歳や64歳でも申請が可能です。

補助の対象となるヘルメット

新品の自転車用ヘルメットのうち、下記マークが表示されている安全性の認証を受けたもの

SGマーク	JCFマーク	CEマーク	GSマーク	CPSCマーク
-------	--------	-------	-------	---------

※上記安全認証マークがついてないものは対象外となります。

補助金額

購入金額の2分の1（上限2,000円・10円未満切捨て）

※ヘルメット使用者1人につき1個までの補助となります。



申請手続きに準備するもの

次の関係書類等をご持参のうえ、市役所本庁舎2階防災防犯グループ（21番の窓口）で申請の手続きをしてください。（代理申請の場合は身分証のご提示をお願いいたします）

- ・領収書（領収書の詳細については裏面記載例を参考にしてください）
- ・ヘルメットのメーカー及び品名がわかるもの（商品仕様書や外箱等）
- ・ヘルメットの使用者と申請者の氏名、住所、生年月日が分かるもの（健康保険証等）
- ・印鑑（認印可 ゴム印不可）
- ・申請者（使用者が7歳～18歳の方については保護者の方）の口座情報が分かるもの（通帳等）

補助金の申請から交付までの流れについては裏面をご覧ください。

補助金の申請から交付までの流れ

① 自転車用ヘルメットを販売店で購入し、領収書を受領してください。インターネットで購入されたものでも、領収書があれば対象となります。（領収書については下記記載例を参考にしてください）

② 購入された年度の末日までに、市役所（本庁舎2階防災防犯グループ）にお越しいただき、申請手続き（申請書類等の記入および表面の関係書類等の提出）を行ってください。

③ 申請内容を確認後、市から交付決定通知が届きます。その後、補助金が指定口座に振り込まれます。（現金による交付はできません）

【領収書記載例（コピーやレシート不可）】

- ① 商品の購入日
- ② 購入者（表面申請者と同じ）氏名
- ③ 購入に要した金額（ヘルメット本体の税込価格）
- ④ 但書に「自転車用ヘルメット」と記載
- ⑤ 発行者の所在地・店名

領収書記載例

領収書		① 令和 ○年 ○月 ○日
②	高浜 太郎 様	
③	¥ 3, 993 -	
④	但、自転車用ヘルメット代として上記正に領収いたしました。	
内訳	⑤ 発行者	
税抜金額	愛知県高浜市青木町○丁目△番地□	
消費税等	高浜商店	

◇問合せ先◇

高浜市役所 防災防犯グループ 交通安全担当

☎0566-52-1111（内線 229）

窓口対応時間 月曜日～金曜日 8：30～17：15

（年末年始、祝日を除く）

回覧

令和5年3月23日

町内会会員 各位

日本赤十字社高浜市地区
地区長 吉岡初浩

令和5年度 日本赤十字社活動資金募集について（お願い）

日ごろから日本赤十字社の活動にご理解を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、今年も日本赤十字社の事業推進に必要となる活動資金募集を下記
のとおり行います。皆様から寄せられた活動資金は災害救護、医療・血液
事業など人の命を救う事業に生かされていますので、何卒ご協力をお願い
申し上げます。

記

◆募集期間

令和5年5月1日（月）～5月31日（水）

◆募集方法

- ・戸別集金の町内会
活動資金（寄付）・・・目安として500円以上のご協力をお願い致します。
- ・一括納付の町内会
個々の集金はございません。

問合先 いきいき広場 地域福祉グループ(赤十字担当) 電話 52-9871

赤十字活動資金ご協力のお願い

「困っている人を助けたい」という思いをもって、
 ひとりでもおおくの人を幸せにできるように、わたしたちはさまざまな活動をしてきました。
 その活動を支えているのは、赤十字に協力する世界中の人たち。
 支えあう人がたくさんいれば、わたしたちの活動はさらにひろがり、
 よりおおくの人たちに、やさしさやこころのぬくもりを、伝えることができるのです。

あなたが支える赤十字活動

1

災害救護

日ごろの練習で、すばやい活動ができる
 いつ、どこで起きるかわからない災害。地震や
 台風でこまっている人々を助けるために、医師
 や看護師がすぐに活動できるようにします。災
 害が起きたときに必要なものを準備しておき、
 必要な時に届けます。

2

国際活動

世界が手をつなぎ、おたがいに助けあう
 世界の赤十字社といっしょに、ほかの国の災
 害や貧しくて生活に苦しむ人々を助ける活
 動をしています。

3

青少年赤十字

助けあいの気持ちを子どもたちに伝える
 困ったり苦しんだりしている人を見たら、な
 んとかしてあげたいと思う気持ちを、子ども
 のときから伝えています。

4

赤十字奉仕団

地域で広げる助けあいの輪
 赤十字はボランティアの人たちに支えられてい
 ます。災害が起きたとき、すぐに活動できるよ
 うに、けがや病気の手当や災害後にも食事を作
 れるように練習をしています。

5

病院と看護学校

地域で、災害の場所で、いのちを守る
 赤十字の病院や看護師を育てる学校が日本中に
 あります。災害のときには、医師や看護師を災
 害が起きた場所に送りだしたり、世界で活躍で
 きる看護師を育てたりしています。

6

血液事業

安全な血液を必要とする人のもとへ
 病気がけがで血液を必要としている人がたくさ
 んいます。その人たちのために、献血をよびか
 けています。

7

講習会

いのちを守る、ほうほうを教える
 けがをした人や病気になった人への手当のしか
 たを学びます。

8

福祉事業

誰もが安心して元気に生活できる社会を目指して
 支援が必要な子どもや高齢者を、様々な機関と連携
 して地域で支えています。

あなたの参加、ご家族の協力が支えです。

個人や会社のみなさまにご協力をいただいています。

●毎年5月頃に、500円の寄付をお願いしています。

赤十字の活動を支えるための大切な資金です。寄付をしてくれた人を「会員」とよびます。

【ご協力方法】

●地域の町内会・自治会などのご協力により、寄付をお願いしています。

●市役所や町役場、日本赤十字社愛知県支部でもうけつけています。



〒461-8561
 名古屋市東区白壁1丁目50番地
 TEL:052-971-1596

COLABORE COM O FUNDO DE ATIVIDADES DA CRUZ VERMELHA

Iniciamos as nossas diversas atividades através do apelo "precisamos salvar a preciosa vida" para que um maior número de cidadãos tornem se felizes.

A nossa atuação tem o apoio de cidadãos do mundo inteiro que cooperam com a Cruz Vermelha.

Quanto maior a colaboração das pessoas maior será a nossa atuação, podendo dessa forma transmitir calor humano e carinho para um grande número de pessoas.

Principais ações da Cruz Vermelha

1 Socorro nos desastres

Prestação de um socorro rápido através do treinamento habitual

Armazenamos cobertores e artigos de uso diário, e distribuímos nos casos de emergência aos locais requisitados. Enviamos grupos médicos e de socorro e mantemos a sobrevivência das vítimas de desastres.

2 Atividade Internacional

Cooperação para desenvolvimento e socorro nos casos de emergência, com a união dos países

Com a cooperação da Cruz Vermelha mundial prestamos socorros aos países necessitados. Enviamos grupos médicos, recursos materiais etc nos casos de emergência. Cooperamos também para o desenvolvimento dos países pobres.

3 Cruz Vermelha juvenil

Transmitir o espírito voluntário às crianças

Fornecemos o programa educativo da Cruz Vermelha às escolas com a finalidade de educar as crianças a valorizarem a dignidade e a vida humana.

4 Voluntariado da Cruz Vermelha

Compreensão de uma ação voluntária na comunidade

Formação de voluntariado nas comunidades para poder atuar na ocorrência de calamidades. Treinamento habitual sobre radiocomunicação, primeiros socorros, comida de emergência, etc.

5 Serviço médico e treinamento das enfermeiras

Frete de trabalho para proteção de vida humana nas regiões afetadas pela calamidade

Além de prestar serviço médico na região afetada, enviamos grupo médico constituído por médicos e enfermeiras. Também treinamos enfermeiras para atuarem internacionalmente.

6 Programa de sangue

Esforço para entregar um sangue seguro

Promovemos atividade de doação de sangue para garantir o sangue necessário no país. Contamos com instalação moderna para fornecer sangue de alta qualidade.

7 Palestras

Passar conhecimentos e técnicas de primeiros socorros para salvar uma vida

Ensinamos técnicas e conhecimentos de primeiros socorros para poderem socorrer os feridos e nos casos urgentes. Apelamos a participação de grande número de cidadãos para se prepararem nos casos de urgência.

8 Atividades de bem-estar

Visando uma sociedade onde todos possam viver com segurança e saúde

Iremos apoiar crianças e idosos que necessitem de apoio na comunidade em cooperação com várias organizações.

Dependemos da sua participação e cooperação da família

Recebemos contribuições de pessoas físicas e jurídicas.

- Como referência, no mês de maio, recebemos doações em dinheiro de 500 ienes para nossas atividades.

Às pessoas que apóiam as atividades da Cruz Vermelha e efetuam as doações, chamamo-as de "membros".

[Forma de contribuir]

- As doações para nosso fundo de atividades podem ser realizadas através das Associações de Bairro e comunidades locais.
- Também poderá dirigir-se à prefeitura da cidade ou do bairro mais próximo, ou ao guichê da Sociedade Cruz Vermelha Japonesa, filial da província de Aichi.

* As doações para nosso fundo de atividades são susceptíveis de receber os incentivos fiscais.



日本赤十字社

Japanese Red Cross Society

日本赤十字社活動資金へのご協力をお願いします。



メモ欄

日赤 あいち

検索

日本赤十字社愛知県支部の主な事業

皆さまからの活動資金のご協力は
日本赤十字社の事業に
大切に使用させていただきます



あなた

日本赤十字社

1

災害救護活動

いつ、どこで発生するか予測ができない自然災害や人為災害。迅速に医療救護活動を展開するために日頃から近隣県支部や他機関と連携し、様々な想定の見守り訓練を重ねています。また県内各地に、災害時に必要な資機材の配備、救護物資の備蓄をしています。



2

救急法などの講習

緊急時の手当や事故防止に必要な知識、技術を学ぶ4つの講習会を県内各地で開催しています。学校、PTA、会社、町内会や自主防災組織など団体からのご依頼に合わせた講習にボランティア指導員を派遣しています。また、オンライン環境での講習や動画を活用した講習も開催し、継続的な普及を行います。



3

国際活動

世界の192の国と地域に世界的ネットワークをもつ人道支援機関として、災害や病気で苦しんでいる人を救うため、救護活動や保健衛生環境の改善を行っています。また、現地で活動できるように「国際救護・開発協力要員」となる人材を育成しています。



4

青少年赤十字

青少年赤十字は、「気づき、考え、実行する」という態度目標を掲げ、県内1090以上の青少年赤十字加盟校で、いのちの大切さや人のために自ら考えて行動できる子どもたちを育成しています。



5

赤十字ボランティア

赤十字の活動は多くのボランティアに支えられています。地域に根差した活動を行う「地域赤十字奉仕団」特技を生かした「特殊赤十字奉仕団」、若者を中心とした「青年赤十字奉仕団」が活躍しています。



6

医療事業



日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一・第二病院の両病院では、地域の中核的な病院の役割を果たすほか、国内外の災害時には医師や看護師を派遣します。また、コロナ禍では両病院において、新型コロナウイルス感染症の受け入れを行い、地域の医療体制の確保に努めました。

7

血液事業



愛知県赤十字血液センターでは、病気やけがで輸血を必要とする方々のため、広く献血についての理解を求め、多くの方のご協力をお願いし、安全な血液を定期的に医療機関へ届けています。

8

看護師養成



日本赤十字豊田看護大学では、赤十字の国内外の救護活動をはじめとして、最先端の看護知識・技術を身に付け広く社会に貢献できる赤十字看護師を養成しています。

9

社会福祉



各地域における課題を把握し、行政、企業、他団体と連携し各地域で必要とされている社会活動を展開します。また、地域の保健衛生向上に寄与するために、赤十字健康教室を行っています。

事業における3つの重点分野

1

子どもと子育て世代の支援



赤十字ボランティアによる子ども食堂や、子どもに起こりやすい事故の予防や、事故に対する手当の方法を学ぶ講習の普及など、子どもたちの育成を地域で支援します。

2

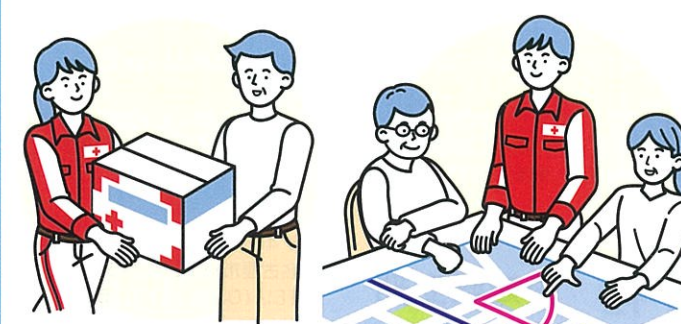
多文化共生社会の実現に向けた事業の推進



日本語を十分に理解できない方にも「やさしい日本語」で救急法等の講習を普及するほか、地域における多文化共生の取り組みを、関係機関と連携をとりながら実施してまいります。

3

災害時の被災者支援



医療救護活動に加え、救護物資の配布による生活環境の整備など被災された方を支援します。また、地域の方々や児童・生徒に対して赤十字防災セミナーや防災教育事業を実施し、災害に備えるための取り組みを行っています。

ごあいさつ

日頃は、赤十字活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

日本赤十字社では、新型コロナウイルス感染症の流行に対し、赤十字病院において患者の受け入れと治療を継続するとともに、血液事業においては、献血協力者が減少する中でも安定的な血液の確保に努めてまいりました。

また感染症対策を徹底しながら、災害が発生した際に迅速な対応ができるよう様々な想定の実践・研修を実施するほか、救急法等の講習普及、青少年赤十字・赤十字ボランティアの育成など、地域の方々のいのちと健康、尊厳を守る活動の充実に努めております。

これらの活動は皆さまからの継続的な活動資金のご協力により支えられております。

今後も、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



日本赤十字社愛知県支部
支部長

大村 秀孝

令和5年度予算概要



お寄せいただく資金で上記のような活動を予定しています。

歳入

内 訳	予算額	割合
社資収入	1,092,000,000円	89.1%
委託金・補助金及び交付金収入	11,767,000円	1.0%
資産収入・雑収入	21,499,000円	1.7%
前年度繰越金	100,507,000円	8.2%
合計	1,225,773,000円	100.0%

歳出

内 訳	予算額	割合
① 災害救護事業と救護看護師の養成に	375,763,000円	30.7%
② 救急法や健康生活支援講習などの普及に	55,026,000円	4.5%
③ 赤十字ボランティアの活動と育成に	53,840,000円	4.4%
④ 青少年赤十字の育成と普及に	50,390,000円	4.1%
⑤ 社会福祉事業などに	18,936,000円	1.5%
⑥ 血液事業の普及啓発に	5,193,000円	0.4%
⑦ 国際的な活動に	10,684,000円	0.9%
⑧ 活動資金募集のために	56,606,000円	4.6%
⑨ 赤十字の普及・広報活動のために	36,258,000円	3.0%
⑩ 赤十字病院救急医療体制の整備に*	140,012,000円	11.4%
⑪ 市町村における赤十字活動に	121,400,000円	9.9%
⑫ 全国的な赤十字活動に	120,900,000円	9.9%
⑬ 支部の運営に	180,765,000円	14.7%
合計	1,225,773,000円	100.0%

*使途が指定された活動資金による事業を含みます。

活動資金のご協力方法

地域でのご協力

チャリティイベントでのご協力

遺言や相続財産によるご協力

企業でのご協力

※地域でのご協力をご依頼しているほか、ダイレクトメールなど年間を通じて活動資金協力のお願いが重複する場合がございますが、何卒ご容赦くださいますようお願いいたします。

税制上の優遇措置

お寄せいただいた活動資金のご協力は、税制上の優遇措置が受けられます。

個人情報の取り扱い

日本赤十字社（本社及び都道府県支部）は、会費（社費）、寄付金（「海外たすけあい」を含む）、海外救援金、国内災害義援金へのご協力に際して取得する個人情報について、厳重に管理・保護を行うとともに、受領証や活動報告等の送付及び事業資金等の募集活動の目的のためにのみ使用します。



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

愛知県支部

〒461-8561
名古屋市東区白壁1-50
TEL (052) 971-1591

日赤 あいち

検索



参加者募集のお知らせ

回覧

4年ぶり開催

春のあるけあるけ行事



たかはまスポーツクラブ

5月13日(土)伊良湖岬(愛知県田原市)

黒潮おとる太平洋と、波静かな三河湾を望む渥美半島の最先端に建つ伊良湖岬灯台を目指して歩きましょう!

開催日時 令和5年 5月13日(土)
午前 7時45分集合(厳守)
午前 8時00分出発

集合場所 流作グラウンド(吉浜駅西側)
高浜市新田町五丁目1-1

参加費 大人 4,000円
子ども(中学生以下) 3,000円

参加資格 小学生以上で、
5km以上無理なく歩ける健康な方

持ち物 昼食・飲み物・帽子・敷物・雨具等

服装 歩きやすい服装、はきなれた靴



(日出の石門)



(恋路ヶ浜)



(伊良湖岬灯台)



(サイクリングロード)



(太平洋ロングビーチ)

受付日時 **4月10日(月) 10:00 ~**

受付場所 高浜市青木町六丁目1番地15
地域交流施設 たかぴあ(集会室2・3)

定員 120名(定員になり次第締め切ります。)

問合せ先 NPO法人 たかはまスポーツクラブ
TEL・FAX 0566-87-0843

受付時間 平日 9:00~17:00
土曜日 13:00~17:00

日曜日 休業



※道の駅『めくくんはうす』と『ラグーナ蒲郡』に立ち寄ります!!

(注1) 代理申込み可能ですが、一人につき申込用紙5枚(5人)までといたします。

(注2) 電話での申込み受付は、できませんのでご了承ください。

(注3) 5月1日(月)以降の取り消しの場合、参加料のお返しは出来ませんのでご注意ください。

※新型コロナウイルス感染症対策(バス内マスク着用、手指消毒等)をとり感染拡大の状況により中止になる場合があります。

・ウォーキング中の傷害・疾病について応急手当はしますが、その後の責任はおいかねますのでご承知ください。

・小学生は保護者同伴、中・高校生は保護者の許可が必要です。

・たかはまスポーツクラブHP(<http://www.tsc-7.com>)に当日の写真を掲載予定です。

【主催】NPO法人 たかはまスポーツクラブ

【旅行企画・実施、参加費支払先】

シンワ観光ツーリスト(株)(愛知県知事登録旅行業第2-409号)

〒444-1322 高浜市二池町6丁目2番地8 TEL 0566-53-1400

国内旅行業務取扱管理者 高山 旭

たかはまスポーツクラブの会員の方は
クラブより1,000円の補助がでます。

翼小広報誌

VOL.120
2023.3.17
ペングループ

卒業生へ

祝
卒業

6年1組 担任 寒作武史

「ただいま成長中！」お気に入りの言葉の一つです。小学校は人生の基本を作る6年間。中学・高校は人生の方向を決める6年間です。この先、いろいろな出来事が訪れます。時にくじけそうになることも、転ぶことだってあるかもしれません。そんな時はこの言葉を思い出してみてください。きっと何だって乗り越えていけますよ。



6年2組 担任 原 朋広

みんなと初めて出会ったのは2年生のペア学級交流でした。その2年後に担任として関わり、そして卒業という年でまた一緒になりました。みんなの心も体も大きく成長し、立派になったことをうれしく思います。これからたくさんの人と関わり、いろいろな経験をする中で少しずつ大人になれるよう、応援しています。



6年3組 担任 本山美香

「相互扶助・努助大幸」これは学級委員が話し合っただけ決めた学年目標です。互いに助け合い、共に努力する姿をこの一年見てきました。これまで過ごしてきた仲間との時間が、あなたの人生の一部になっていきます。素敵なことだと思いませんか。これから先、あなたの存在がだれかにとっての素敵な一部になりますように。卒業おめでとう。





書き初め展

令和5年1月11日（書き初め会）

男子	1年	2年	3年	4年	5年	6年
🏆1位	大宮 陵聖	猪俣 稜太	伴 颯介	川角 龍生	東島 生旺	大久保結月
2位	山下大龍源	小田切葉太	永田 優雅	辰野 漸	岡井 桜河	洞地 海希
3位	増田 昂	小柳 逢類	角谷 泰一	島上 透弥	石田 悠翔	八戸 陸斗
4位	吉塚 凧春	中村 奏介	大野 暖真	中多 一翔	新免 奏汰	長谷 昂哉
5位	喜屋原千也	犬塚 斗莉	矢野 朔也	喜屋原央理	平松 大征	梶村 斗耀
6位	伴 綾介	多湖 誠	川上 颯大	山口 陽大	竹内 颯汰	林 蓮大
7位	市脇 成真	島上 楓麻	杉浦 颯馬	大宮 悠聖	川嶋 響	横山 颯太
8位	時松 颯憂	戸加里湊斗	ゲン アヒ	清水 誇生	山本 桜大	川角虎太郎
9位	浦田 瑛太	高橋 郁登	尾碕 菜穂	福富 優吾	古賀 太清	屋良 樹輝
10位	田中 悠輝	境目 湊太	ピエロ カキ	岩瀬 皓紀	古谷 ショウ	久田 太一

1年1組 あんどう ももこ
ふゆ休みにかきぞめれんしゅうをして、かぞくにすごいねとほめてもらいました。本ばんもじょうずにかこうとおもってがんばりました。かきぞめてんは、おとうさんと見ました。またかぞくにほめてもらえたから、うれしかったです。



6年3組 今井 大瑚「不拔之志」
中学生になると、今に比べて勉強や運動が難しくなっていくと思います。ぼくがこの四字熟語を選んだ理由は、そんな状況でも最後まであきらめずに粘り強くがんばって、中学校生活を乗り越えていきたいからです。

2年3組 東 紗来
にがてな字は、「こ」と「に」と「の」です。来年はにが手な字も上手になりたいです。二年生になったばかりのときはていねいに書こうともしていなかったけど、今はていねいに上手に書けるので、うれしいです。

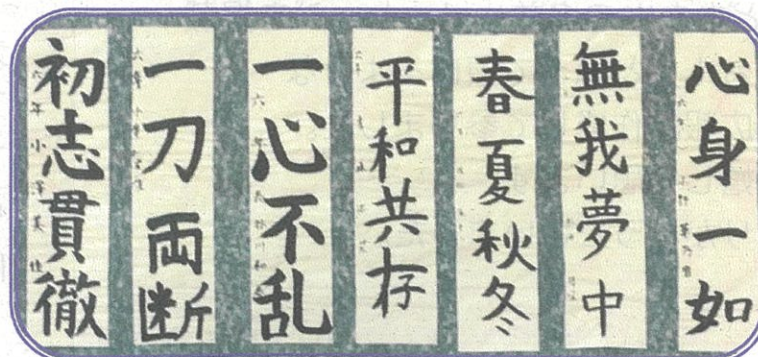
5年3組 川副 結芽
わたしは有言実行という言葉を選びました。自分で決めたことを実行できるよう努力したいと思ったからです。じゅ業で、手を挙げて発言したり、先生にあいさつをしたりするなど、今年はその行いを実行できるよう心がけたいです。

3年2組 安藤 小夏
わたしは「思いやり」と書きました。なかよく思いあって行動するといいい気持ちになるのでいそいでいる人がいたらゆずったり、まちがえている人がいたら教えてあげたりしたいと思いこの言葉をえらびました。

4年3組 神谷 優衣
わたしは、書き初め大会で「一期一会」という字を書きました。一回のチャンスをのがさないようにしたいという思いをこめて書きました。チャンスをのがさないために、いろいろなことに積極的に挑戦していきたいです。

かけ足大会 2023. 2. 15

女子	1年	2年	3年	4年	5年	6年
🏆1位	村雲 晴妃	高橋 侑来	久田 楓	工藤 萌々	松下 葵咲	犬塚 玲莉
2位	秋田 茉愛	赤堀真桜莉	大久保舞衣	佐藤 莉紗	牧野 芽依	植尾 友南
3位	東原 嘉花	雨宮 藍里	石田 莉子	川角 莉菜	野口 梓	島上 奈々
4位	神名 俐穂	古橋 来実	富田 歩瑚	岡田 彩希	雨宮 里桜	鈴木 愛梨
5位	八戸莉々菜	神谷 梨緒	太田 真椰	佐藤 優菜	重野 杏果	小澤 美佳
6位	伊藤 花織	花木 理沙	丸山あいり	井之崎優莉南	館前 心晴	高松 暁莉
7位	竹内 楓夏	松田 彩暖	赤塚 愛徠	高尾 瑠花	杉浦 颯南	長谷川和奏
8位	浅野 結菜	武松和乃花	黒田 美月	永石 侑莉	糟谷 和香	寺田 朱璃
9位	高山 莉央	尾碕 心結	三浦 瑞稀	横山 ゆず	伊藤 李娜	藤山璃々愛
10位	清水 咲帆	屋宜奈々花	藤井 璃子	岡田 萌衣	吉安 花織	橋口 莉奈



令和4年度 PTA 活動 ～1年を振り返って～

PTA 会長 糟谷公昭

この一年も普段通りの活動ができにくい中、保護者の皆様、学校、地域と協力しながら夏祭りなどの行事ができました。毎月のアルミ缶回収は、皆様の温かいご支援のおかげで、無事に卒業生への記念品を贈ることができました事を、心から感謝申し上げます。保護者の皆様、役員の皆様、先生方、ありがとうございました。

ガーデニング G 秋田綾乃

ガーデニンググループでは一年間に渡って、たくさんの花を植えてきました。児童の皆さんから、メイン花壇のデザインを募集し個性豊かなデザインが多く集まりました。翼小学校をより良くしたい!という気持ちが伝わり、私達もグループ活動を頑張ることが出来ました。一年間、ありがとうございました。

ブック G 菅 桂子

令和4年度のブックグループの活動は14名でスタートしました。子どもたちの笑顔を思い浮かべながら、メンバーでアイデアを出し合い、どの季節にも子供たちが図書館に足を運びたくなるような壁面飾りを作成しました。メンバーみなさんの協力のおかげで、一年間の活動を無事に終えることができました。ありがとうございました。

フェスティバル G 田崎友希

今年3年ぶりのフェスティバル開催となり、今までコロナ禍で自粛ばかりの子どもたちの笑顔が見られた事が一番印象に残っています。そんなフェスティバルでは、同じ思いのお母さん達が一丸となって暑い中、朝から準備やかき氷の練習を頑張ってくれました。皆の協力のおかげで令和4年度のフェスティバルはとてもよい行事になりました。ありがとうございました。

ペン G 屋良明香

限られたスペースの中で、少しでも多くの子どもたちの名前やメッセージを掲載することで、子どもたち、保護者の皆様も「わあ!」と思って頂けるような記念に残る1枚になったらいいなという思いで広報誌作成して参りました。

10名のメンバーと最後まで活動できたこと、嬉しく思います。
ご協力頂いた保護者の皆様、先生方、本当にありがとうございました。



高浜市の多文化共生の取り組み

人口49,154人
うち外国籍住民
4,059人
外国籍住民人口比率
8.25%(R5.1.1現在)
愛知県トップ

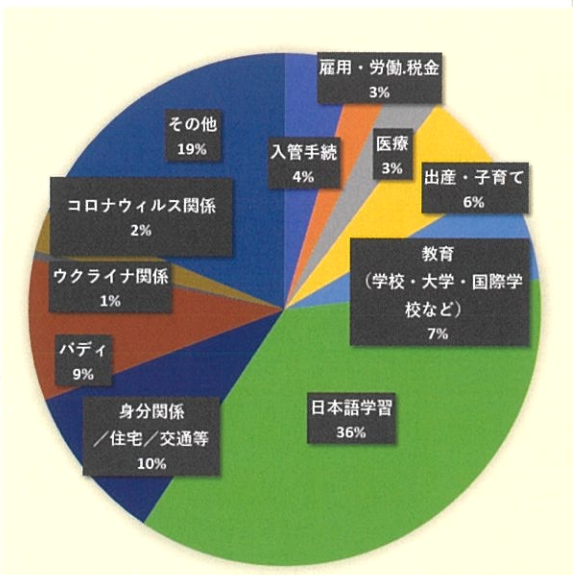
外国籍住民	
第1位	ブラジル
第2位	ベトナム
第3位	フィリピン



高浜市多文化共生コミュニティセンター

高浜市に住む外国籍住民の方々を中心に、日常のお困りごとを気軽に聞ける場として運営しています。年間でセンターを利用する人は約5,500人（延べ）です。

- 主な業務**
- 日本語学習サポート
 - 日常のお困りごと相談
 - 多文化共生に関する相談
 - 各種書類サポート
 - 多言語情報発信



相談内容は多岐に渡ります。利用者のうち1/3は日本語の学習です。

センター利用者の声
 日本に30年住んでいます。高浜市多文化共生コミュニティセンターに来るようになって、今まで見えなかった日本が見えるようになってきました。 アルゼンチン50代男性

いつも仕事と家の往復でつまらない毎日でしたが、センターでいろいろな国の人と知り合って、日本語で話すことが楽しいです。 ベトナム人 30代女性

高浜市は、ウクライナからの避難民の方の受け入れを行っています。ひまわりはウクライナを象徴する花です



2023年度多文化つなぐ事業

外国籍の方だけでなく、日本の方も参加できます！

多文化のうえん事業

地域の農業指導者に教えてもらいながら、多種多様な人々と一緒に年間通して野菜作っています。



高浜市3か所で展開。採れた野菜を宅老所や就労支援B型事業所、ウクライナ避難民をはじめ、多くの外国の人々に配付しています。国籍問わず参加者募集中です！

多文化環境整備事業

ゴミ捨てについてのメッセージを、市内に住む外国籍住民と多言語で作成しました。2022年度に高浜市内6か所に設置。今年度も5か所設置予定です。設置に関してみなさまのご意見を募集しています！



多文化交流事業

2023年度 お料理で交流しよう会（全5回）

場所：たかぴあ（予定）

時間：14:00～16:00（予定）

- 6月17日（土） 手作り肉まん（中国）
- 8月19日（土） セビッチェ（ペルー）
- 10月21日（土） 押し寿司（日本）
- 12月16日（土） ポルシチ（ウクライナ）
- 1月20日（土） 飾り寿司（日本）

全5回実施します。
参加希望の方は以下の内容をFAX、メール、電話でお申し込みください。

①氏名②電話番号

③メールアドレス

TEL：0566-57-7700

FAX：0566-87-0552

Mail:contact@tradingcare.or.jp

